

ノゾリクスゲと上越の名峰白砂山へ

山行日 ; 2022年7月9日(土)~10日(日)

参加者 ; L S井y(記)、SL A柳k、O田h、N村g、O川k、N田k

場所 ; 野反湖湖畔、エビ山、白砂山

行程

9日 松戸5:30=富士見峠駐車場9:12-エビ山11:00-駐車場14:21

=草津温泉ホテルニュー紅葉15:30(泊) 歩行距離10Km、累積標高差545m

10日 ホテル4:20=白砂山登山口駐車場5:15-堂岩山7:59-獵師の頭8:30-白砂山山頂9:35

-獵師の頭10:56-堂岩山11:35-登山口駐車場13:57=六合道の駅で入浴=松戸19:00

歩行距離12.3Km、累積標高差1198.mのアップダウンのあるロングコース

車2台(櫻井号、岡田号)に分乗し、外環自動車道、関越自動車道を走り、渋川伊香保ICで下りて野反湖へ向かう。天候は晴れ曇り。富士見駐車場近くにはノゾリクスゲが咲いていてテンションあがります。展望台からは野反湖とノゾリクスゲの群生が見え、益々ハイテンション。エビ山へは笹を漕いで登り、暑さに頻繁に水補給しながらの汗かき登山。キャンプ場のある湖畔に下り、木陰で涼風に吹かれて昼食。やはりノゾリクスゲは駐車場付近が一番の群生地ようだ。今までで一番の群生地だ！と皆納得！車で草津温泉ホテルニュー紅葉にいき、ゆっくり風呂に入り、夕食まえの宴会が始まる。ビールに大吟醸酒ワインと続き、6時45分からのバイキングをお腹一杯食べる。明日は午後3時頃から雨予報も出ている。3時に起きて、4時にはホテル出発、下山を早めようと話しているうち、いつの間にか眠ってしまう。



翌日3時15分には起き出したが、雨の予報が出ているとしばし検討。とにかく行くことになり、セブンイレブンで食料、飲料を買い込み登山口駐車場へ。20台位の車がすでに駐車。天気は晴れ曇り。行かねばならぬ！と気合を入れ直し、いざ出発。少し登ってハンノキ沢まで下る。ここで渡渉して小さな木の橋を渡る。ここからは樹林帯の登りが始まる。暑さでだんだん口数も減る頃、堂岩山に着く。少し先から下りになり樹林帯から抜け出て稜線歩きになる。風を受け一息つくが、霧で景色が無い。本来なら白砂山への稜線沿いのトレースが前方に広がる大展望のはず。時折霧が晴れて、山なみが見える。3回騙されるという山頂までの道のりはやはり長い。稜線沿いにはシャクナゲの名残花、ハクサンフウロ、ウツボグサ、ニッコウキスゲ等の花々に励まされ何とか山頂到着。4時間20分かかる。一息いれ、簡単な昼食タイムをとる。この先を行くと苗場山に至る。群馬県境稜線トレイルは稲包山～三国峠、平標山～谷川岳に至るコースもあるようだ。天気は持ち直し、雨・雷の気配なし。足ガクに耐え、何とか全員ゴール出来た時は達成感いっぱいでした。帰り際に道の駅六合(くに)にある町営温泉は400円。ゆっくり汗を流し帰路につきました。

